

《本日のトピック》

1. (再掲) 地域脱炭素に関する令和6年度予算・制度説明会 (環境省北海道地方環境事務所)
2. 「業務用建築物の脱炭素改修加速化事業 (脱炭素ビルリノベ事業) の公募説明会」 (3月21日・22日) の開催について (環境省北海道地方環境事務所)
3. 「令和5年度補正予算 商用車の電動化促進事業」 の公募について (環境省)

- ~~~~~
1. (再掲) 地域脱炭素に関する令和6年度予算・制度説明会 (環境省北海道地方環境事務所)
- ~~~~~

「ゼロカーボン北海道」タスクフォース・地方支分局レベル会合では、道内民間事業者の皆様の取組の参考にしていただくことを目的とした令和6年度の政府予算・制度に関する説明会がオンラインで開催されます。

■日時：〔市町村向け説明会〕 令和6年3月26日 (火) 13:00~14:30 (予定)

〔民間事業者向け説明会〕 令和6年3月27日 (水) 13:00~14:15 (予定)

■説明機関：北海道農政事務所、北海道経済産業局、北海道地方環境事務所、北海道庁 (資料のみ対応：北海道総合通信局、北海道森林管理局、北海道開発局、北海道運輸局)

■参加方法：説明会に参加される方は、必要事項をメールで記入し下記アドレスまで送付ください。

申込締切3月22日 (金) 17:00 まで

申込先アドレス CN-HOKKAIDO@env.go.jp

必要事項

件名：「(市町村向け又は民間事業者向け) 令和6年度予算・制度説明会参加申込」※件名に (市町村向け) 又は (民間事業者向け) と御記載ください。

本文：①氏名、②所属・役職、③連絡先 (メールアドレス)

■説明会資料、会議 URL：説明会はオンライン (Webex) で実施いたします。会議システム Webex (アプリダウンロード等の視聴ご準備をお願いします)

資料掲載・会議室 URL 通知3月22日 (金) 中までに参加申込みいただいた方のメールアドレスに通知します。

■お問い合わせ (事務局連絡先)：

電話：011-299-2460

メール：CN-HOKKAIDO@env.go.jp

北海道地方環境事務所 地域脱炭素創生室担当：桂 (かつら)・水鳥 (みづとり)

~~~~~  
2. 「業務用建築物の脱炭素改修加速化事業（脱炭素ビルリノベ事業）の公募説明会」（3月21日・22日）  
の開催について（環境省北海道地方環境事務所）  
~~~~~

環境省では、既存建築物の外皮の高断熱化及び機器等の高効率化工事に対して補助を行う「脱炭素ビルリノベ事業」を新たに開始します。本説明会では、脱炭素ビルリノベ事業を活用して既存建築物の改修を検討しているオーナー等を対象に、脱炭素ビルリノベ事業の内容や申請手続き等について説明します。なお、対面・オンライン併用方式ですので、会場までお越しになれない方はオンラインでも参加可能です。

■ 開催概要：○ 大阪会場日時：令和6年3月21日（木）13:30～15:00 場所：ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC RoomC03+C04（大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館タワーC 8階）

■開催方式：対面・オンライン併用方式

プログラム（予定）

13:30-13:35 環境省挨拶 環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室

13:35-14:40 公募要領の説明 脱炭素ビルリノベ事業事務局

14:40-14:55 質疑応答 環境省、脱炭素ビルリノベ事業事務局

14:55-15:00 閉会

○ 東京会場日時：令和6年3月22日（金）13:30～15:00 場所：野村コンファレンスプラザ日本橋6F 大ホール a+b（東京都中央区日本橋室町2丁目4番3号 YUITO 日本橋室町野村ビル5F・6F）

開催方式：対面・オンライン併用方式

プログラム（予定）

13:30-13:35 環境省挨拶 環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室

13:35-14:40 公募要領の説明 脱炭素ビルリノベ事業事務局

14:40-14:55 質疑応答 環境省、脱炭素ビルリノベ事業事務局

14:55-15:00 閉会 ※プログラムの内容は都合により変更となる場合があります。

■ 参加申込み：参加費は無料です。参加を希望される方は、脱炭素ビルリノベ事業事務局ウェブページ上の公募説明会エントリーフォーム（https://bl-renos.jp/information_session/is_mail.php）から令和6年3月19日（火）17:00までにお申込みください。なお、参加人数上限に達し次第受付を終了とさせていただきます。

■ 問合せ先：○ 脱炭素ビルリノベ事業事務局（一般社団法人環境共創イニシアチブ）電話番号：0120-102-912（平日10:00～12:00、13:00～17:00）メール：bl-renos@sii.or.jp

■詳細 URL：（環境省報道発表）https://www.env.go.jp/press/press_02854.html

~~~~~  
3. 「令和5年度補正予算 商用車の電動化促進事業」の公募について（環境省）  
~~~~~

先日メールでもご案内しましたが、改めてご案内です。本事業は、商用車の電動化のための車両及び充電設備の導入に対して補助を行うことにより、車両の価格低減やイノベーションの加速を図り、自動車の運行に由来する CO2 排出量を削減するとともに、価格競争力を高めることを目的としています。具体的には、省エネ法（エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律）に基づく「非化石エネルギー転換目標」を踏まえた中長期計画作成義務化に伴い、野心的な導入目標を作成した事業者や、非化石エネルギー転換により影響を受ける事業者等に対して、電動化（BEV、PHEV、FCV）された商用車（トラック・タクシー・バス）及び充電設備の導入費を集中的に支援します。

<トラック>

- ・補助対象者：執行団体 HP 参考
- ・対象車両：BEV、PHEV、FCV
- ・公募期間：令和6年3月8日（金）～令和7年1月31日（金）
- ・詳細 URL：<https://www.levo.or.jp/subsidy/hoseiyosan/>（執行団体 HP）

<タクシー>

- ・補助対象者：執行団体 HP 参考
- ・対象車両：BEV、PHEV、FCV ※車種等については執行団体 HP 参考
- ・公募期間：令和6年3月8日（金）～令和7年1月31日（金）

※バスについては、令和6年6月28日（金）までを一次公募とします。以降の公募については、別途 JATA のホームページでお知らせします。

- ・詳細 URL：https://www.ataj.or.jp/index_taxibus.html（執行団体 HP）

■詳細 URL：（環境省 HP）https://www.env.go.jp/press/press_02857.html

檜山振興局では、SNS でゼロカーボンに関する情報発信を行っています。是非、フォロー&いいね！をよろしくお願ひします！

X (旧 Twitter)：https://twitter.com/sustain_hiyama

note：https://note.com/sustain_hiyama/

本日は以上となります。次回配信は3月下旬を予定しております。
